

# 2011年3月期 決算説明会

NHKニッパツ

日本発条株式会社

2011年5月23日

# 当社の事業運営について

代表取締役副社長  
企画本部長 山口 努

# 当社の事業運営について

1. 13中計の基本方針
2. 海外事業の進捗について
3. 配当の考え方

## 1. 13中計の基本方針

なくてはならないキーパーツをグローバルに展開し、お客様からNo.1と評価されるニッパツグループを目指すための基盤づくりを行う3カ年とする。

- ①各グローバルマーケットでのあるべきポジションを明確にし、着実な成長と安定した利益を実現する。
- ②全グループの視点で、人財の能力を最大限に発揮する仕組みを構築する。
- ③開発体制のグローバル最適化と、“ものづくり力”のグローバル化対応を強化する。
- ④事業活動をグローバルに支える、より効率的で高度な本社機能を実現する。
- ⑤ニッパツのビジネスモデルに即した新事業創出活動を全部門で推進する。

## 2. 海外事業の進捗について

### (1) 北米

- ・自動車用シート工場新設
- ・自動車駆動用モーターコア工場新設

### (2) 中国

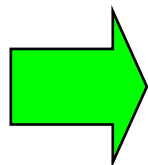
- ・自動車用シート会社2社設立

### (3) タイ

- ・自動車用シート工場新設

## ① テネシー新工場(シート工場)新設の概要

- ・テネシー州マーフリーズボロに工場を新設
- ・初期投資額は、土地・工場建屋および生産設備の総額で、約3千1百万ドル(約27億円)
- ・敷地面積は約20万平方メートル
- ・初期投資では、自動車用シートのフレームを生産し、順次、受注品目の拡大を図るとともに能力増強を検討
- ・当初は数十名で2011年度中に稼働開始予定

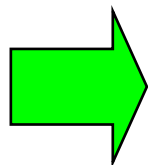


2010年11月 鋤入れ式

2011年6月 建屋完成予定

## ②自動車駆動用モーターコア工場新設の概要

- ・ケンタッキー州ボーリンググリーンにある子会社(NASCO)敷地内に工場を新設
- ・初期投資額は、工場建屋および生産設備の総額で、約3千7百万ドル(約32億円)
- ・工場の延べ床面積は約4千平方メートルを予定
- ・当初は数十名で2011年度中に稼働開始予定



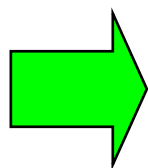
2011年2月 鋤入れ式  
現在、建屋建設中

## ①湖北省襄陽市のシート新会社の概要

- ・会社名 湖北日発自動車零部件有限公司
- ・所在地 中国・湖北省襄陽市
- ・売上高 14億6,500万元(約205億円 2013年時点)
- ・投資額 2億6,150万元(約37億円)
- ・生産開始 2012年予定

## ②広東省広州市のシート新会社の概要

- ・会社名 広州日発自動車零部件有限公司
- ・所在地 中国・広東省広州市
- ・売上高 5億9,500万元(約83億円 2013年時点)
- ・投資額 2億7,760万元(約39億円)
- ・生産開始 2012年予定

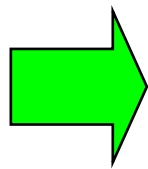


2社とも正式に法人として設立済み。  
現在、工場建設着工準備中。



## ① イースタンシーボード新工場(シート工場)新設の概要

- ・ラヨン県イースタンシーボード地区に新設
- ・敷地面積は14万2,034平方メートル
- ・投資額は3億9,900万バーツ(約11億円)
- ・建屋面積は1万700平方メートル
- ・従業員数は211名(2012年時点予定)
- ・2011年10月生産開始予定
- ・売上高は22億8,900万バーツ(約62億円 2012年時点)を計画
- ・納入先は三菱自動車(タイランド)ほか



2010年11月 地鎮祭

2011年6月 建屋完成予定

## 3. 配当の考え方

### ①配当の状況

2010年3月期	中間	3.5円	期末	7円
2011年3月期	中間	7円	期末	8円

### ②今期の配当の考え方

安定的な配当を基本に、今後の状況を見極めて判断したい。

# 2011年3月期決算の 概要について

経理部長 堀本 守朗

# 1. 売上高

	2009年度		2010年度		増減率	
	上半期	下半期	上半期	下半期	上-上	下-下
懸架ばね	340億円	433億円	462億円	449億円	36%	4%
シート	678億円	931億円	919億円	892億円	36%	-4%
精密部品	469億円	541億円	570億円	564億円	22%	4%
産業機器他	288億円	360億円	327億円	376億円	14%	4%
計	1,775億円	2,266億円	2,278億円	2,283億円	28%	1%
	2009年度		2010年度		増減率	
	上半期	下半期	上半期	下半期	上-上	下-下
日本	1,360億円	1,684億円	1,630億円	1,636億円	20%	-3%
北米	155億円	220億円	225億円	212億円	45%	-4%
アジア	328億円	467億円	521億円	528億円	59%	13%
消去	-69億円	-103億円	-98億円	-93億円		
計	1,775億円	2,266億円	2,278億円	2,283億円	28%	1%

## 2. 損益計算書①

	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
売上高	4,848億円	4,409億円	4,041億円	4,561億円
営業利益	303億円	104億円	187億円	327億円
率	6.3%	2.4%	4.6%	7.2%
経常利益	313億円	129億円	176億円	334億円
率	6.5%	2.9%	4.4%	7.3%
当期純利益	203億円	52億円	102億円	194億円
1株当り利益	84.01円	21.98円	43.45円	82.44円

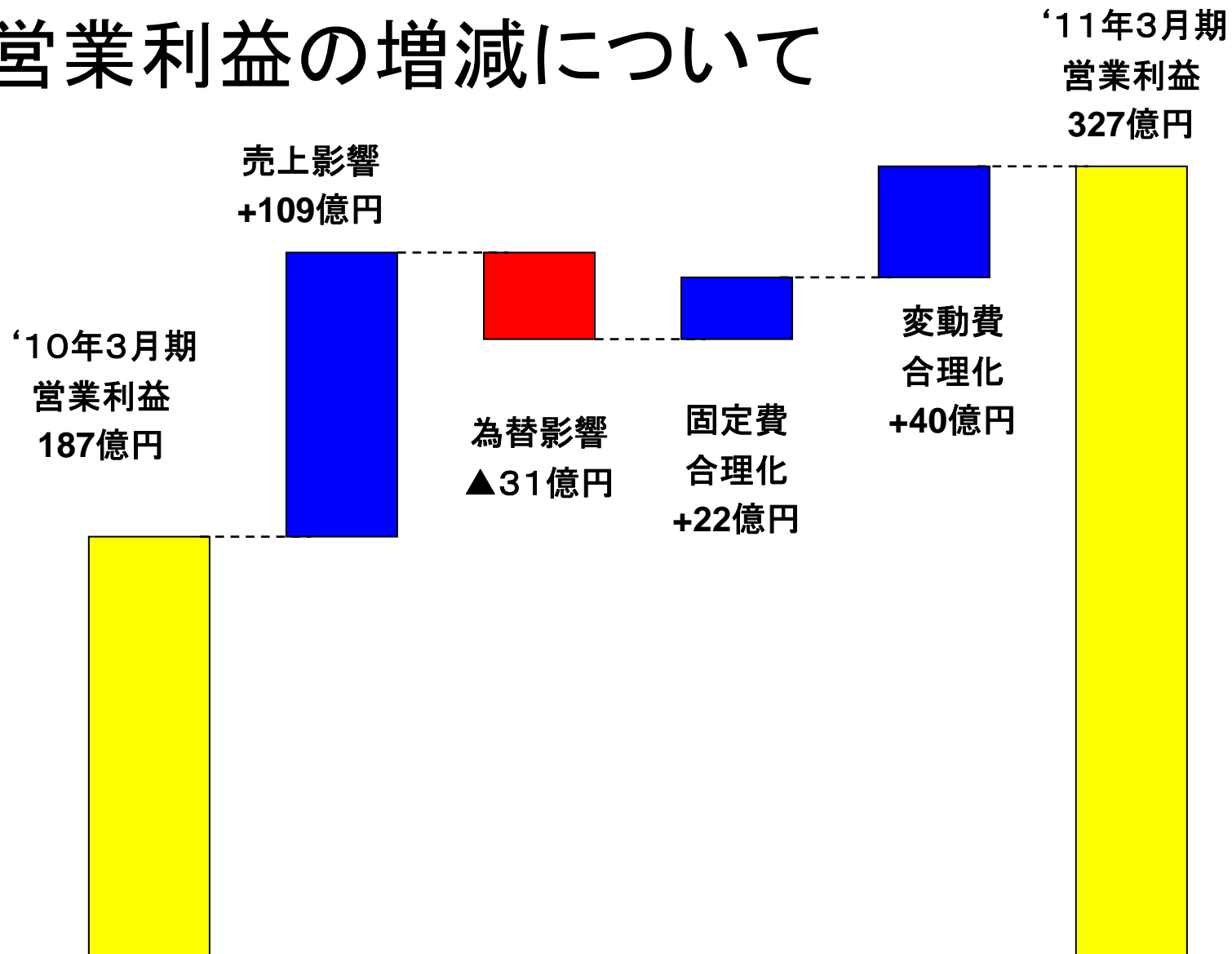
### 3. 損益計算書②

	2009年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	784億円	990億円	1,088億円	1,178億円
営業利益	-26億円	40億円	72億円	101億円
率	-3.4%	4.1%	6.7%	8.6%
経常利益	-24億円	33億円	72億円	94億円
率	-3.2%	3.4%	6.7%	8.0%
当期純利益	-16億円	24億円	50億円	44億円

	2010年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	1,146億円	1,131億円	1,164億円	1,118億円
営業利益	80億円	84億円	87億円	74億円
率	7.1%	7.4%	7.5%	6.7%
経常利益	83億円	79億円	88億円	83億円
率	7.3%	7.0%	7.6%	7.4%
当期純利益	47億円	47億円	58億円	41億円

## 4. 営業利益増減内容

### 営業利益の増減について



## 5. 貸借対照表

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
総資産	4,009億円	4,010億円	3,248億円	3,571億円	3,560億円
総資産回転率	1.13回	1.21回	1.21回	1.19回	1.28回
棚卸資産	369億円	390億円	348億円	307億円	320億円
棚卸回転率	12.7回	12.8回	11.9回	12.3回	14.6回
自己資本	1,376億円	1,492億円	1,159億円	1,342億円	1,428億円
自己資本比率	34.3%	37.2%	35.7%	37.6%	40.1%
有利子負債	769億円	645億円	860億円	662億円	589億円
D/Eレシオ	55.9	43.2	74.2	49.3	41.3
純有利子負債	362億円	374億円	546億円	302億円	57億円
ネット D/Eレシオ	26.3	25.1	47.1	22.5	4.0



## 6. キャッシュフロー

	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
営業活動					
・税前当期純利益	277億円	345億円	96億円	153億円	309億円
・減価償却費	180億円	229億円	266億円	241億円	226億円
・法人税等支払	-99億円	-119億円	-89億円	-3億円	-70億円
・その他	85億円	-113億円	-47億円	37億円	66億円
計	443億円	342億円	226億円	428億円	531億円
投資活動					
・有形固定資産取得	-281億円	-346億円	-287億円	-163億円	-186億円
・その他	25億円	-2億円	-6億円	-15億円	-14億円
計	-256億円	-348億円	-293億円	-178億円	-200億円
財務活動					
・有利子負債増減	37億円	-93億円	238億円	-200億円	-62億円
・配当金	-22億円	-34億円	-34億円	-17億円	-33億円
・自己株式取得	-1億円	-1億円	-39億円	-1億円	-27億円
・その他	-4億円	-2億円	-7億円	-7億円	-11億円
計	10億円	-130億円	158億円	-225億円	-133億円
換算差額	6億円	-9億円	-34億円	5億円	-23億円
キャッシュフロー合計	204億円	-144億円	58億円	31億円	174億円

## 7. 事業別セグメント

(単位:億円)

分野別		2006年度	2007年度	2008年度	2009年度		2010年度
					旧セグメント	新セグメント	
懸架ばね	売上高	1,045	1,169	1,012	816	773	912
	営業利益	12	48	3	5	5	72
	率	1.2%	4.1%	0.3%	0.6%	0.7%	7.9%
シート	売上高	1,446	1,716	1,699	1,633	1,608	1,812
	営業利益	61	80	35	68	65	93
	率	4.2%	4.7%	2.1%	4.2%	4.1%	5.1%
精密部品	売上高	1,376	1,547	1,324	1,269	1,010	1,134
	営業利益	143	145	43	93	93	123
	率	10.4%	9.3%	3.3%	7.4%	9.2%	10.8%
産業機器他	売上高	414	416	374	323	648	703
	営業利益	35	31	22	21	25	40
	率	8.4%	7.5%	6.0%	6.6%	3.8%	5.7%
合計	売上高	4,280	4,848	4,409	4,041	4,041	4,561
	営業利益	251	304	105	188	188	328
	率	5.9%	6.3%	2.4%	4.6%	4.6%	7.2%

## 8. 所在地別セグメント

(単位:億円)

分野別		2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
日本	売上高	3,059	3,266	3,482	3,164	3,044	3,266
	営業利益	185	212	200	14	97	177
	率	6.0%	6.5%	5.7%	0.4%	3.2%	5.4%
北米	売上高	436	439	518	460	375	437
	営業利益	-17	-22	-4	2	6	17
	率	-4.0%	-4.9%	-0.8%	0.4%	1.7%	3.8%
アジア	売上高	479	727	999	912	795	1,050
	営業利益	49	61	108	88	85	134
	率	10.2%	8.4%	10.8%	9.7%	10.6%	12.8%
消去	売上高	-143	-150	-149	-127	-172	-191
合計	売上高	3,831	4,280	4,848	4,409	4,041	4,561
	営業利益	216	251	303	104	187	327
	率	5.6%	5.9%	6.3%	2.4%	4.6%	7.2%

## 9. 主要カーメーカー別（連結売上構成比）

主要カーメーカー	10年3月期	11年3月期
トヨタグループ	18%	17%
日産グループ	13%	13%
富士重グループ	13%	13%
スズキグループ	6%	6%
いすゞグループ	4%	5%
ホンダグループ	4%	5%
マツダグループ	2%	2%
米系カーメーカー	1%	1%
UDトラックス	—	—
三菱ふそうトラック・バス	—	—
三菱自動車グループ	—	—

（参考値）

# 現在の状況について

執行役員経営企画部長  
八代 隆二

# 現在の状況について

1. 2011年度方針
2. 東日本大震災の影響について
3. 2012年3月期予想について

## 2011年度方針

13中計の最初のステップとして、今後3カ年の年度毎のあるべき姿を明確にし、具体的な展開を図る。

- (1) 真のグローバル・グループ経営の実現
- (2) 戦略的経営の仕組みの見直し・強化
- (3) CSR活動の継続的な推進に取り組む

## 2011年度方針

### (1) 真のグローバル・グループ経営の実現

- ・グループ会社相互の連携による事業拡大、新事業の創出
- ・グループ人財の棚卸しとグループ人財マネジメントの仕組み構築
- ・多様な人財の活用(女性、海外現地採用人財など)
- ・ニッパツウェイの策定とニッパツグループの浸透



## 2011年度方針

- (2) 戦略的経営の仕組みの見直し・強化**
  - ・現行SBUの仕組みの見直し
  - ・新しい事業創出の仕組みの検討

# 2011年度方針

### (3) CSR活動の継続的な推進に取り組む

- ・グローバル企業としての社会的責任に対する  
自覚と行動
- ・経営の透明性、チェック体制を高めステーク  
ホルダーからの信頼獲得
- ・社会貢献活動、地球環境保全活動の積極的推進
- ・リスク管理の強化と運用

## 東日本大震災の影響

当社工場の建物および生産設備などの損傷は軽微であり、生産活動に支障はありません。客先の稼働状況に合わせた生産を行っております。

## 義援金の寄付

1. ニッパツグループより 4,000万円
2. ニッパツ共済会より 1,000万円
3. ニッパツ従業員より 約400万円

その他、北米・タイ・中国の海外関連会社においても、現地にて寄付活動を実施しております。

## 2012年3月期業績見通し

東日本大震災の影響により、業績の見通しを立てることが困難であるため、未定とさせていただき、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。